

4-4・第三セクター等に関すること

4-4-1. 第三セクター等の自立化(外郭団体を含む)

No.	管理コード	対策(どうする)	20年度までの状況	あるべき姿	課題 (乖離の原因)	具体的な取り組み	所管部課 (だれが)	目標値(数値化できるもののみ)			開始 年度	目標 年度	スケジュール(年度)(いつまでに)						達成度 (20年度末)				
								開始	現在 (H21.4.1)	最終			19	20	21	22	23	24		25	26		
1	【4411-1】	第三セクター等のあり方と経営見直しの基本方針の策定	・11の第三セクター等(財付知振興公社、(株)山口特産開発、(株)クオリティ湯舟沢、(株)クオリティファーム中津川、(株)ひるかわ企画、(株)きりら坂下、(株)椛の湖ふれあい村、(株)阿木レイクサイド、(株)ふれあい公社、土地開発公社、中津川・恵那地域勤労者福祉サービスセンター。	・独立採算による経営。	・経営に関するルールが設けられていない。	第三セクター等の見直しガイドラインを策定する。 <b>(完了)</b>	総務部 行政改革推進課	-	-	-	19	20	⇒	⇒								100%	
2	【4412-1】	経営責任者の見直し (第三セクター等外郭団体への人的関与の見直し)	・法人の役員には、市長、副市長、部局長の就任が多い。	・自立化された経営。	・経営責任の不存在	民間人等を登用する。	総務部 行政改革推進課	-	-	-	21	23			⇒	⇒	⇒						-
3	【4412-2】	派遣職員の引き揚げ (第三セクター等外郭団体への人的関与の見直し)	・第三セクター等外部団体へ職員を派遣している。(平成21年度1名)。	・行政に頼らない自主的・自立的な運営を行う。	・自立化の観点から、派遣の見直しが検討されていない。	市派遣職員を縮減する。 (17年度から実施)	総務部 人事課	市派遣職員 12人	市派遣職員 1人	市派遣職員 0人	17	23	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒						92%
4	【4413-1】	(株)クオリティ湯舟沢の独立採算に向けた各法人の経営改革プランの策定	・市が51%を出資している。代表者に市長が就任している。第三セクターという性格上、経営不振の責任所在が不明瞭となっている。14期決算では市からの委託料1,429千円、前期繰越利益▲35,766千円。	・中津川市における民間観光拠点施設として独立し、地元の優良企業となること。	・経営分析が不十分のため改善計画ができていない。	現状を精査するとともに、経営分析を行い経営健全化を図るため「経営改革プラン」を策定する。	産業振興部 観光課	-	-	-	22	22				⇒						-	
5	【4413-3】	(株)阿木レイクサイドの独立採算に向けた経営改革プランの策定	・市が50%出資している。代表者に副市長が就任している。全体として売上が伸びている。(20年度当期純利益1,888千円)14期決算では市からの委託料2,733千円、前期繰越利益▲3,465千円	・自主事業で黒字化を目指す。	・経営分析が不十分のため改善計画ができていない。	現状を精査するとともに、経営分析を行い経営健全化を図るため「経営改革プラン」を策定する。	産業振興部 観光課	-	-	-	22	22				⇒						-	
6	【4413-4】	中津川・恵那地域勤労者福祉サービスセンターの独立採算に向けた経営改革プランの策定	・H18年度に自立化計画を策定。 ・国・中津川市・恵那市からの補助金収入がある。	・補助金収入に頼らない自立した経営を行う。	・運営経費として、補助金を必要としている。 ・中津川市、恵那市からの人的支援を必要としている。	中津川・恵那地域勤労者福祉サービスセンターの新たな自立化計画を策定する。 (H22年度で国庫補助「中小企業勤労者総合福祉事業」が切れる。)	産業振興部 工業振興課	-	-	-	22	22				⇒						-	
7	【4413-5】	(株)クオリティファーム中津川の独立採算に向けた経営改革プランの策定	・市が55%出資している。代表者に副市長が就任している。経営の目的が曖昧で経営改善への取組がなされていない。14期決算では市からの委託料9,284、前期繰越利益▲394千円。	・畜産振興の拠点である牧場を利用し、市民の憩いの場所を供する。	・経営分析が不十分のため改善計画ができていない。	現状を精査するとともに、経営分析を行い経営健全化を図るため「経営改革プラン」を策定する。	産業振興部 畜産振興課	-	-	-	22	22				⇒						-	



No.	管理コード	対策(どうする)	20年度までの状況	あるべき姿	課題 (乖離の原因)	具体的な取り組み	所管部課 (だれが)	目標値(数値化できるもののみ)			開始 年度	目標 年度	スケジュール(年度)(いつまでに)							達成度 (20年度末)				
								開始	現在 (H21.4.1)	最終			19	20	21	22	23	24	25		26			
15	【4413-13】	(株)ひるかわ企画の独立採算に向けた経営改革プランの策定	・市が95%を出資している。 代表者が副市長であり、役員に市職員が就任している。 14期決算では市からの委託料0、前期繰越利益1,170千円。	・独立採算を原則に、自主的な経営を行っていく経営改革プランが作成されている。	・老朽化により施設の改修が必要であるが、売り上げだけではその財源を賄いきれない状況である。 ・自立化に向けての改革プランが作成がされていない。	現状を精査するとともに、経営分析を行い経営健全化を図るため「経営改革プラン」を策定する。	蛭川総合事務所 蛭川総合事務所 企画振興課	-	-	-	22	22												-
16	【4414-1】	三セク等の経営評価を行う経営検討会議の設置	・経営評価がされていない。	・持続的な健全経営。	・経営に関する知識が不十分であり、実態把握が曖昧で十分な検討が行われていない。	21年度に現状把握と抜本的な改革を促すため所管部課等の長で構成される「経営検討委員会」を設置し、更に22年度に作成する「経営改革プラン」を評価するため、経営に関する有識者、第三セクターの経営責任者等で構成される経営検討会議を23年度に設置する。	総務部 行政改革推進課	-	-	-	21	23				⇒	⇒	⇒						-